

## 第5学年 道徳学習指導案

1 主 題 謙虚に広い心をもって (B-1 1 相互理解・寛容)

2 教 材 「ブランコ乗りとピエロ」 \* 「わたしたちの道徳 5・6年」文部科学省

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

高学年になり、自我が発達してくると自分のもっている価値観も定まるとなり、自分の考えもそれに裏付けられたものになる。その結果、日常生活の中で価値観の相違によるいさかいなどが増えてくる。また、気が合わないと感じる相手もあらわれ、強く当たったり、意見に耳を傾けることができなかつたりすることもある。よりよい人間関係を築くためには、価値観の違う相手の意見を受け入れたり、自分の過ちを認め相手のよさを尊重したりする態度を身に付けていかなければならない。

本教材は、サーカス団のリーダーであるピエロとブランコ乗りのサムが、考え方の相違から対立をしているところから始まる。演技を終えたサムがぐったりとしているところを見たピエロは、サムもお客さんのために全力で取り組んでいることに気付き、改めて自分の行為をふり返ったことで、サムを憎む気持ちが消えた。その背景に迫ることで、他者を理解することや許すことについて考えることができる教材である。

(2) 子どもの実態について

本学級の子どもたちは、落ち着いて学習したりや生活を送ったりすることができ、大きなトラブルも起きていない。休み時間には男女分け隔てなく遊んだり、野外活動などの行事では仲間同士協力し合って取り組んだりする姿が見られる。しかし、生活班での活動や掃除、給食当番などでは、自分の主張ばかりをして相手の立場を理解しない発言もあり、いさかいの原因となることもある。その後、相手を許すのに時間がかかったり、自分のことしか考えていない発言が続いたりすることもしばしばある。

本授業を通して、人の考え方は多様であることに気付き、自分の主張だけを通そうとせず、相手の立場や意見を認めることで人間関係を円滑に進めていこうとする心情を育みたい。

4 本時の構想

(1) 本時のねらい

謙虚な心もち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする態度を育てる。

(2) ねらいにせまる手立て

サムと対立していたピエロが、サムを憎む気持ちを失った理由を小グループで考えさせることを通して、人には多様な考え方があること、それを受け入れ許すことのよさに気付かせたい。

(3) 本時の展開

展開	学習活動	指導上の留意点(下線：ねらいにせまる手立て)
気 付 く 5 分	<p>1 自分の生活の中で仲間との関わり方を振り返る。</p> <p>○ クラスの仲間と意見が合わないときはどんなときですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・係の仕事をしているのにやっていないと言われたとき</li> <li>・遊びのルールを決めるとき</li> <li>・給食当番の分担が不公平だったとき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの児童に発表させ、小さなきっかけからいさかいが起きていることに気付かせる。</li> <li>・数多くの事例を出させたいので、一つの内容に深入りし過ぎないようにする。</li> </ul>

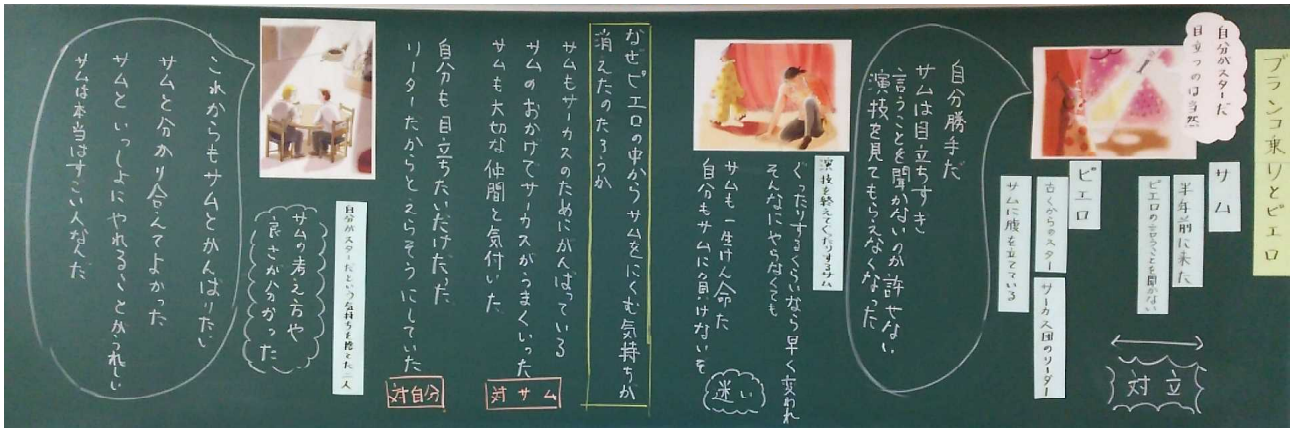
<p>さ ぐ る 3 5 分</p>	<p>2 授業者の範読を聞き、教材把握をする。</p> <p>(1) ピエロとサムの間立について把握する。</p> <p>○ サムの演技を見ていたピエロはどんなことを考えていたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分勝手だ</li> <li>・リーダーは自分なのに目立ちすぎ</li> <li>・言うことを聞かないから許せない</li> <li>・自分の演技がアレックス様に見てもらえなくなってしまった</li> </ul> <p>(2) サムに対するピエロの気持ちが揺れ始めたことについて考える。</p> <p>○ ぐったりとしているサムを見たピエロはどんなことを考えたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サムも一生懸命だったんだ。</li> <li>・自分もサムに負けないようにがんばらないと。</li> <li>・そんなにぐったりするならば、早く変わればいいのに。</li> </ul> <p>(3) ピエロがサムを許すことができた気持ちについて考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語りによる授業展開で、サムとピエロの立場などキーワードとなる言葉を提示し、教材の共通理解を図る。</li> <li>・サムが自分がスターだと思っていることや、ピエロに対してよくない感情を抱いていることを確認する。</li> <li>・サムが与えられた時間をオーバーして演技していることについて確認してから、考えさせる。</li> <li>・ピエロもサムに対して良い気持ちを抱いていないことをおさえ、2人の関係が対立していることに気付かせる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サムがぐったりしている様子を挿絵を示して確認してから考えさせる。</li> <li>・サムの気持ちに理解も示しながら、まだ許せない部分もあるという迷いに気付かせる。</li> </ul>
<p>なぜ、ピエロの中からサムをにくむ気持ちが消えたのだろうか。</p>		
	<p>(4) 今後の二人の関係について考える。</p> <p>○ ピエロはサムとどうつきあっていきたいと考えているだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからもサムとがんばりたい</li> <li>・サムと分かり合えてよかった</li> <li>・サムと一緒にサーカスがやれることがうれしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピエロが、サーカス団の仲間に対して語った言葉を取り上げ、ピエロのサムに対しての気持ちの変化したことを確認する。</li> <li>・気持ちの変化した理由を、ワークシートに記入させる。</li> <li>・<u>グループで話し合い、自己の過ちを振り返ったこと、サムの立場を理解したことに気付かせる。</u></li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2人で語り合う挿絵を提示して、2人がうちとけあっていることに気付かせる。</li> <li>・ピエロの言葉で答えさせ、ピエロがサムのことを本当に許し、仲間として認めたことに気付かせる。</li> </ul>

見 つ め る 5 分	<p>3 自分を見つめる。</p> <p>○ これから仲間と意見が対立したときに、どのようにしていきますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の学習をふり返り、今後の生活で具体的にどのようにするかを書かせる。</li> <li>数人に発表させ、考えを広げる。</li> </ul>
----------------------------	--	--

(4) 評価

謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする気持ちをもつことができたか。

(5) 板書計画



ワークシート

道徳授業プリント 年 組 番 名前

1

2